

元気な草加 優しい越谷

NEWS
LETTER

衆議院議員・弁護士

細川律夫



2004年5月26日 No.92

細川律夫国会事務所 TEL 03-3508-7513 FAX 03-3593-7148

細川律夫後援会本部 TEL 048-966-5115 FAX 048-965-8818

E-mail: g04091@shugi.in.go.jp ホームページ: <http://minshu.org/hosokawa/>

岡田新体制で反転攻勢だ

菅直人氏の代表辞任の後、紆余曲折を経て、新しい民主党代表に岡田克也前幹事長が就任し、新しい体制が決まりました。

実力派による挙党一致

代表選挙は5月18日午前8時に告示されましたが、岡田氏以外の立候補者がいなかったため、細川律夫代議士が中央選管委員長として、岡田氏の当選を宣言し、午後の両院総会で承認されました。

20日には、藤井裕久幹事長、仙谷政調会長、川端国対委員長らの人事が決まりました。いずれも、実務に不安のない実力派であり、全党が一丸となって与党と対峙することのできる体制が確立しました。

この間、民主党内でも様々な議論が起こり、支持者の皆様にもいろいろご心配をおかけしましたが、岡田新代表のもと、民主党は新しいスタートを切りました。これからは反転攻勢です。

細川議員、常任委員長に

年金未納の責任をとって辞職した石井一議員の後を受け、細川律夫代議士は5月14日の本会議で衆議院決算行政監視委員長に選任されました。1999年の環境委員長に続き、2度目の常任委員長就任です。

決算行政監視委員会とは、決算の承認はもとより、予算が正しく使われているか、予算の無駄はないか、公務員は公正に仕事をしているか、などを審議する場で、予算委員会同様、総理を含む全大臣を呼ぶことのできる、いわば格上の委員会です。

6月2日には小泉総理を委員会に呼び、平成14年度決算の締めくくり総括質問が予定されています。



5月26日の委員会。委員長席(右)に細川律夫議員、答弁するのは坂口厚生労働大臣。

年金は一元化を

年金法案は参議院で審議中ですが、民主党は政府案を廃案に追い込むとの方針で審議に臨んでいます。国会議員の未払い・未加入の問題も、議員の責任も当然ですが、制度の複雑さと社会保険庁の怠慢が一因です。それを放置したまま、既存の制度で保険料の増額と給付の減額で済まそうという政府案は決して認められません。早急に抜本改革、一元化に向けた与野党間協議が開かれなければならぬ。3党合意を白紙に戻すことも考えなければなりません。

3区セミナーで年金問題

民主党3区では隔月で政策の勉強会「3区セミナー」を開いています。6月17日(木)には「どうなるあなたの年金」というタイトルで年金問題を取り上げます。午後6時30分より、場所は草加市文化会館です。奮ってご参加ください。

検視、司法解剖で質問主意書

5月19日、細川律夫代議士は政府に対し、「検視、検案、司法解剖等に関する質問主意書」を提出しました。質問主意書とは、国会議員が院を通じて政府に対し文書で正式に質問するもので、政府は閣議決定のうえ、質問に答えなければなりません。

細川代議士はこの主意書のなかで、誤認検視により、事件性のある事案が病死あるいは単なる事故として処理されるなど、公平性が害されていることを指摘するとともに、予算不足などにより、十分な解剖や検査などが行われていない実態を批判し、政府の対応を迫っています。実際に、自損のバイク事故として処理されたものが、実はいじめ殺人だった例など、数多くの誤った捜査が行われ、遺族や関係者はそれを覆すために大変な努力を続けています。

参議院選は7月11日に

民主党政権奪取の第2ラウンドである参議院議員通常選挙が、6月24日公示、7月11日投票の日程で行われます。民主党は、埼玉県選挙区では、昨年補選で惜敗した歯科医師の島田ちや子さんを公認、また全国比例区では、前衆議院議員で薬害エイズ訴訟原告団長の家西さとるさんを北関東重点候補として擁立します。地域重点候補は前回なかった試みであり、労働組合等、組織が推薦する候補の支持者ではない方にも、民主党という党名ではなく、個人名でも投票してもらいたいという趣旨であり、特に埼玉、群馬、栃木、茨城の4県では家西さとるさんを最重要候補と決定したものです。



細川律夫議員と家西悟氏（越谷中央市民会館にて）

つくばエクスプレス来秋開業

細川代議士が初当選以来、実現に向け努力してきた常磐新線が「つくばエクスプレス」という名称でいよいよ開業になります。当初は2000年開業を目指していましたが、2005年の秋という予定は実現しそうです。今月中に秋葉原からつくばまでのレールが繋がり、あとは実験走行を繰り返すところまできました。今の選挙区である草加、越谷は通りませんが、八潮市、三郷市に「八潮」「三郷中央」という駅ができ、南流山で武蔵野線と交差するなど、県東部の交通網が一段と整備されます。

越谷・草加東部に新線を

この次の課題は八潮から草加、越谷東部をとおり、野田を結ぶ新線の建設です。すでに、運輸政策審議会の答申を経て、ルートも東埼玉道路に沿ったものに決まっています。あとは、採算性をクリアすることです。

東埼玉道路一部開通へ

4号バイパス渋滞解消の切り札として期待されている東埼玉道路について、側道部分が来年の埼玉国体開催時まで一部供用になります。開通部分は八潮市八条から草加市、越谷市を経て、吉川市川藤までの5.7kmの区間です。

ただし、国体やレイクタウン事業には間に合っても、これだけでは渋滞解消にはなりません。さらに北側に延長し、4号バイパスと庄和町で合流するという計画の実現が必要です。

